



# トレッキングワールド月山 (山形県西川町)

「人間に人格があるように、山には山格がある。その山は月山である」と語った人がいました。薰り豊かに匂う山、心が浄化される山、活力をもたらす山、一度登るとその魅力のとりこになる……それが月山です。

山形県のほぼ中央に位置する西川町は、磐梯朝日国立公園内の出羽三山の主峰月山と朝日連峰に深く抱かれています。山麓には豊穣なブナの森が分布し、それを源に寒河江(さがえ)川をはじめとする清流が流れています。まさに、山紫水明の地と言つても過言ではありません。月山は、古くは湯殿山と羽黒山とともに出羽三山信仰の山として、また、昭和30年代からは夏スキーのメッカとしてにぎわってきました。

そして今、月山の四季の素材を活かした「月山の四季トレッキング」が人気を呼んでいます。月山は自然の宝庫であり、四季折々、まったく違った表情を見せます。四季それぞれのフィールドは、四季の豊かな自然を楽しむトレッキングには最適です。月山は、ながら「トレッキングワールド」と言うことができます。

## 月山の残雪とブナの新緑トレッキング

※ブナの森の中で見られる水辺のよう



時 期 5月～6月(残雪がなくなつても新緑トレッキングの魅力は大)

場 所 月山山麓 山形県立自然博物園内

ガ イ ド 山形県立自然博物園に自然解説員(インタープリーター)が常勤。

毎日午前9時30分～午後1時30分～無料案内あり。

毎週月曜日休館。(月曜日が祝日の場合は翌日が休館)

申込・問合せ → 山形県立自然博物園 TEL.0237-75-2010

### トレッキングポイント

この時期は冬のなごりと訪れた春が仲良く同居し、普段では想像できない景観が広がります。残雪の上には冬芽を覆っていた芽鱗(がりん)が散りばめられ、その様子は「ブナの森の雪(春)もみじ」と言われる優麗な景観になります。

この時期の残雪は固雪になっており、ブナの森をどこでも歩くことができます。専門の自然解説員が、自然の仕組みを親切にわかりやすく説明してくれます。

## 月山フラワートレッキング

時 期 6月中旬～8月末

コース (初級コース) 5時間・4km 月山ペアリフト下駅～同上駅～姥ヶ岳山頂～牛首～上駅～下駅

(中級コース) 7時間・5km 月山ペアリフト下駅～同上駅～姥ヶ岳山頂～牛首～月山山頂～牛首～上駅～下駅

ガ イ ド 予約に応じて月山朝日ガイド協会所属ガイドが案内。

有料でガイドシステムが整備されています。

申込・問合せ → 月山朝日ガイド協会(道の駅にしかわ観光案内所) TEL.0237-77-1332

### トレッキングポイント

月山は標高2,000mに満たない山ですが、日本海からの季節風をまともに受けるため3,000m以上の山でないと見られないような、たくさんのが高山植物に出会えます。6月から7月に見られる、雪の傍らに高山植物の咲く様子は雪田植生と呼ばれ、学術的にも大変貴重な現象と言われています。見どころスポットは、姥ヶ岳山頂、そして、金姥、柴灯森、牛首、月山山頂にかけてのルート。晴天時には、姥ヶ岳や山頂から、遠く日本海まで望むことができます。

※山麓の県立自然博物園では夏季のブナの原生林トレッキングの無料案内を実施しています。

## 月山紅葉トレッキング

※秋はなんと言つてもきの料理!

時 期 9月上旬～10月中旬

コース (初級コース) 5時間・4km 月山ペアリフト下駅～同上駅～姥ヶ岳山頂～牛首～上駅～下駅

(中級コース) 7時間・5km 月山ペアリフト下駅～同上駅～姥ヶ岳山頂～牛首～月山山頂～牛首～上駅～下駅

ガ イ ド 予約に応じて月山朝日ガイド協会所属ガイドが案内。

有料でガイドシステムが整備されています。

申込・問合せ → 月山朝日ガイド協会(道の駅にしかわ観光案内所) TEL.0237-77-1332

### トレッキングポイント

秋の月山はミネサクラやナナカマド、ミネカエデなどの低木類の葉や草の紅葉が主役に変わります。

秋の移り変わりは早急で、葉はひと雨毎に色を増し、鮮やかな彩りが1週間ほど続いた後、徐々に色あせていきます。

9月上～中にかけて山頂から紅葉が始まり、月山ペアリフトが運行終了する10月中旬まで紅葉を楽しむことができます。

※山麓の県立自然博物園でのブナの紅葉トレッキングは10月上旬から下旬まで、無料案内を実施しています。

## アウトドアのインストラクター集団

月山朝日ガイド協会

山形県立自然博物園内には自然解説員が常勤していますが、園外に出て、月山フラワートレッキングや紅葉トレッキング、朝日連峰登山、山岳スキー(バックカントリースキー)、カヌーなどのアウトドアスポーツを楽しむ場合、また、どつぶりと豊かな自然に満ち、その楽しみ方や生態系、環境についての学習を行う場合は、希望に応じて専門のガイドが同行、案内、指導してくれるシステムがあります(有料)。また、ガイド自身が企画するバックツアーやありますので気軽に問い合わせ下さい。

申込・問合せ → 月山朝日ガイド協会(道の駅にしかわ観光案内所) TEL.0237-77-1332

※月山のマスコット「オコジョ」に会えるかも



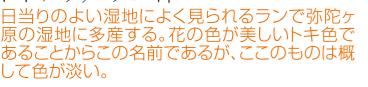
ニコタウキスゲ／ユリ科  
花は午前に開いて夕方に閉じ、そのまましおれてしまう一日花。ここでは梅雨も末期に近い7月中旬から咲きはじめ、盛夏には雪田脇斜面へと咲き移る。



オゼタウキスゲ／スイレン科  
尾瀬、秋田県木地山高原、北海道北見地方など産地が限られた植物。水面で咲いた花は、開花後、水中へ沈んでゆく。



アオノツガザクラ／ツツジ科  
月山には3種のツガザクラ属が自生する。そのうち最も普通に見られるのが本種である。湿ったところを好み、雪田脇や雪田底の躑躅(れき)の多い所に群生する。



トキソウ／ラン科

日当たりのよい湿地によく見られるランで弥陀ヶ原の湿地に多産する。花の色が美しいトキ色であることがらこの名前であるが、このものは概して色が淡い。



同じ種類の花でも生える場所の違いで花期に差がありますが、月山のような多雪山では、さらに雪の消え方などで開花時期が大きく変動します。

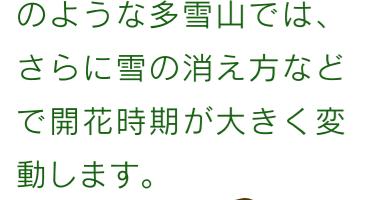


キスガサソウ／ユリ科

古くから知られる、日本の特産の貴重な植物である。花びら(外花被片)と、その下の輪生状の葉の数が一致する。



コバイケイソウ／ユリ科  
月山の頂上東で見るコバイケイソウの大群生はまさに壯觀である。六月下旬から咲き乱れる。



ハクサンシャクナゲ／ツツジ科  
風衝地ではガンコウランの上に、わずか10cm程度の丈で花をつけていたる。花は白から淡い紅色で内部には緑色の斑点がある。近似種アズマシャクナゲは朝日連峰や蔵王付近を分布の北限として月山にはない。



ヨツバシオガマ／ゴマノハグサ科

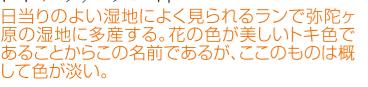
雪田周辺の草地で多く生え、根は他の植物に寄生するが、自らも葉で光合成を行なう半寄生植物。花色も濃淡が著しく紅紫色が標準でまれに白花もある。



コメタウキスゲ／ツツジ科  
花は早く夏山シーズン前に咲き終わる。風衝地に生える矮性低木で常緑葉。岩場を好み傾向がある。4～5ミリの壺形の白い花を3個ずつつける。



ミヤマキンバイ／バラ科  
月山の頂上の南側は平坦な草地となっている。いわゆる「お花畠」とよばれる所で最も早く群れ咲く。深山金梅の鮮やかな黄花は躑躅(れき)から草地まで広がる。



ハクサンチドリ／ラン科

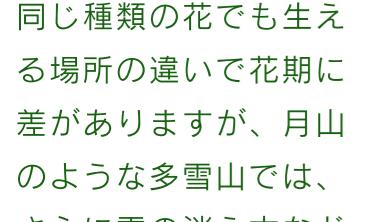
月山では中腹から山頂まで湿り気のある草地に多く生えている。変異に富んだ植物で、一概に言えないが、花は紅紫色、花径は1.5センチ程度が多い。



ソマトリソウ／サクラソウ科  
「花の先端部が獲取り(衣服のすその両端を手で持ち上げる)したような形になっているからこの名がついた」という説がある。月山では高山低木林に多い。



ハクサンフウロ／フウロソウ科  
薬草のゲンノショウコの仲間であるが、ずっと華麗な花をつけ、盛り上がるようにならざる。尾根筋の風衝地に多く見られる。日本のエーテルワイスとも呼ばれる。



シラネアオイ／シラネアオイ科  
飯豊山から秋田駒ヶ岳にかけて七つの山だけに分布する東北の誇る名花である。尾根筋の風衝地に多く見られる。日本エーテルワイスとも呼ばれる。



チングルマ／バラ科  
豊富な雪田を背景に、美しく咲き乱れるチングルマの群れ。群生もいいが、多湿に過ぎる草地では岩の上に咲く。



イワカガミ／イワウメ科

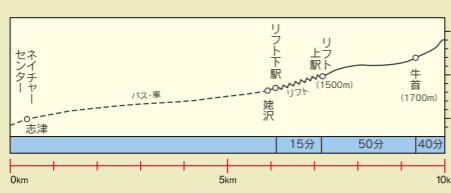
姥ヶ岳山頂から湯殿山への分岐、金姥付近に群生が見られる。丁寧に細かく切れ目を入れたピックの美しい花。

## 各登山口情報

出羽三山信仰における月山参詣路は古来「八方七口」と言われていましたが、現在、西川町側からの登山口は姥沢口、本道寺口、岩根沢口の3口になります。

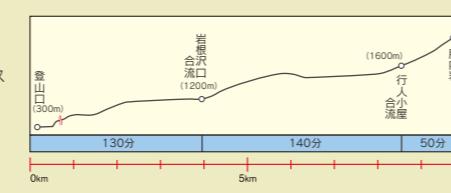
### 姥沢口

- 駐車場／300台収容
- 交通／山形駅【高速バス】西川バス  
ストップまたは月山口下車、乗換え～[町営バス]～姥沢  
(姥沢、志津の宿に宿泊すれば月山口バス停、姥沢登山口への送迎あり・応相談)



### 本道寺口

- 駐車場／10台収容
- 交通／山形駅【高速バス】西川バス  
ストップ下車、乗換え～[町営バス]～本道寺



### 岩根沢口

- 駐車場／10台収容
- 交通／山形駅【高速バス】西川バス  
ストップ下車、乗換え～[町営バス]間沢下車、乗換え～[町営バス]～岩根沢



## PICK UP

PICK UP		紅葉の時期の目安
ブナ新緑の時期の目安	5月上・中旬～6月上旬	・山頂付近
残雪状況		9月上・中旬～
・姥沢地区	6月下旬ごろまで	・リフト下駅付近
・牛首	8月上旬ごろまで	9月下旬～
・大雪城	万年雪	・リフト下駅付近
		10月上旬～
		・志津地区
		10月中旬

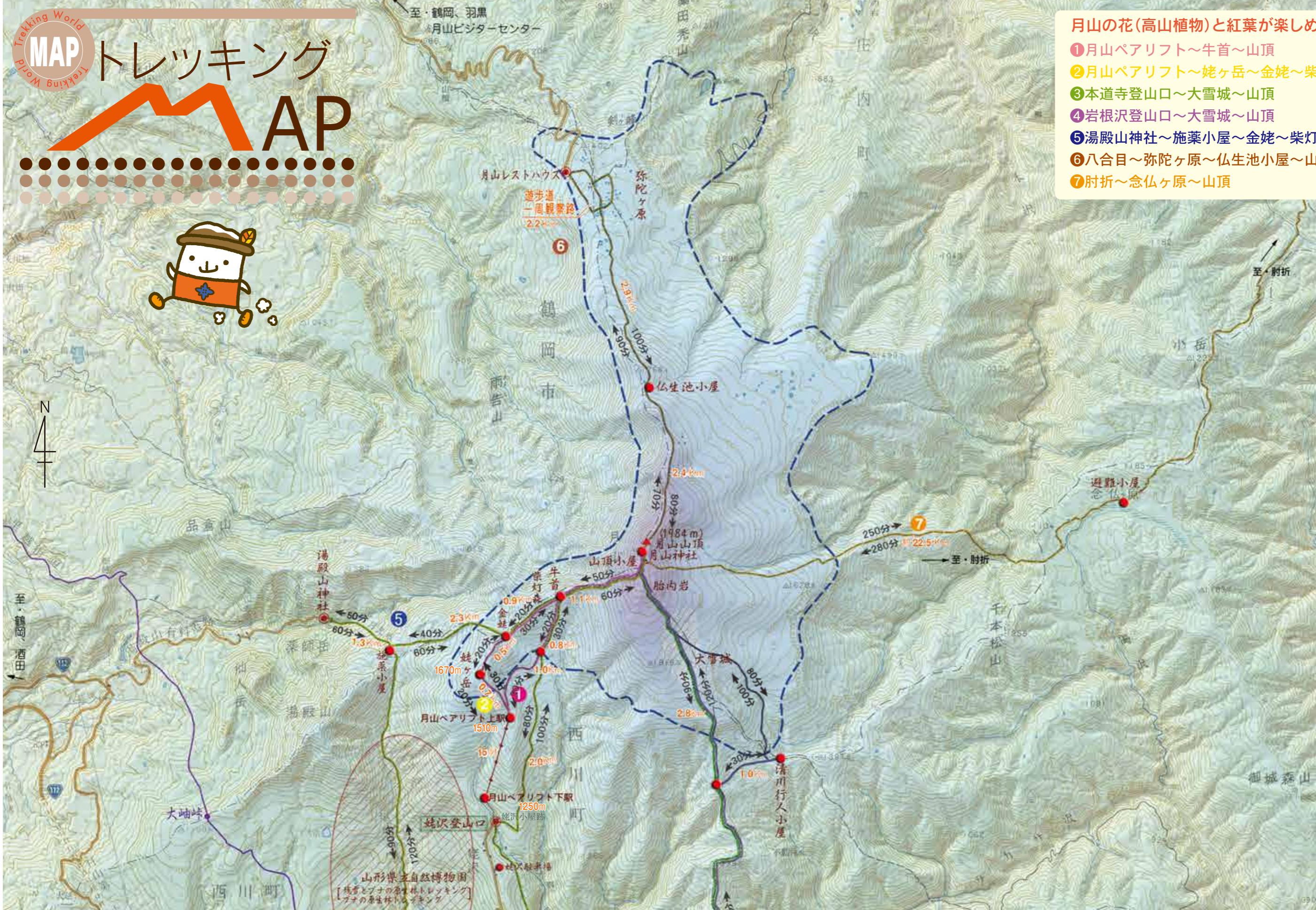


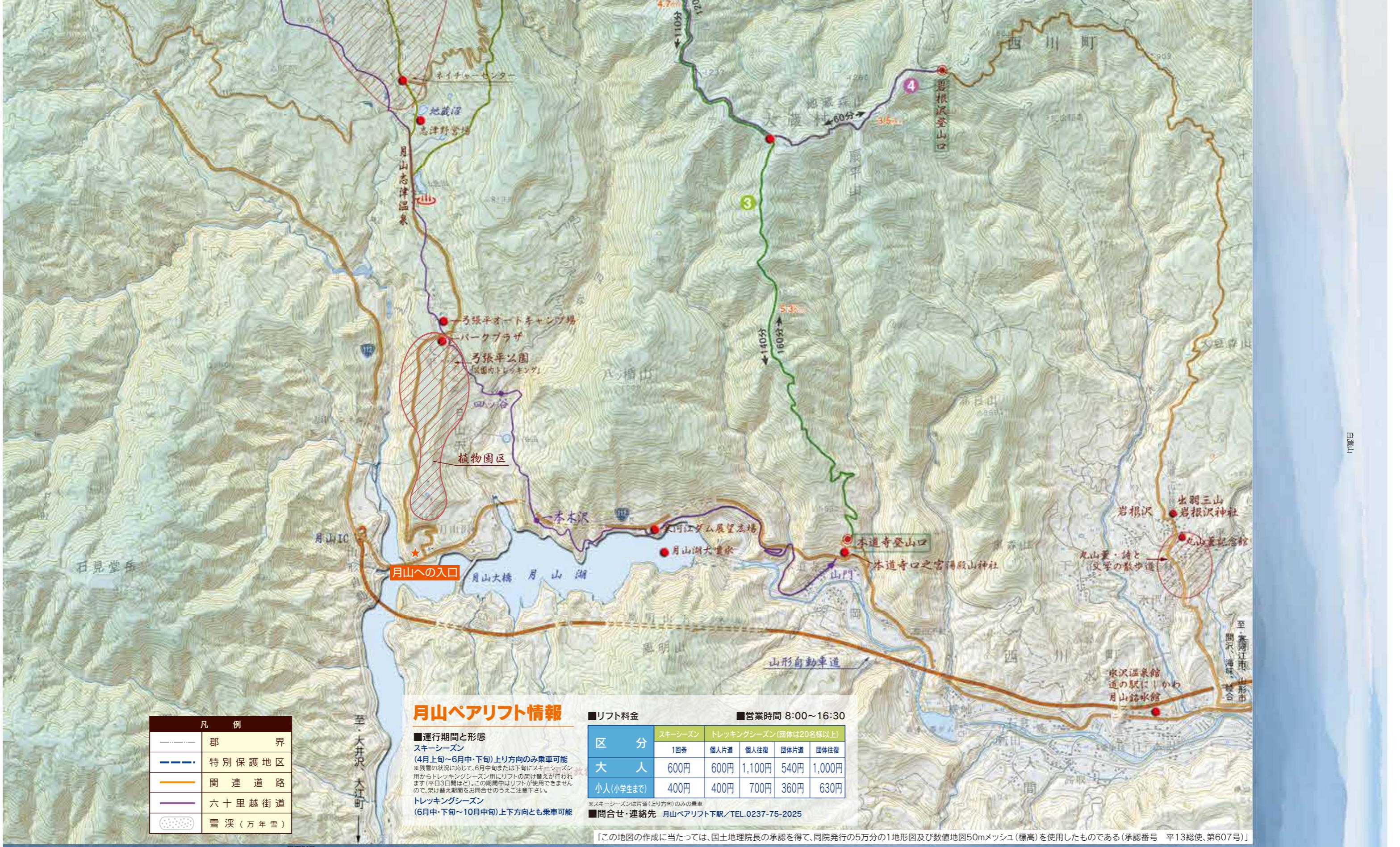
# トレッキングMAP



## 月山の花(高山植物)と紅葉が楽しめるコース

- ①月山ペアリフト～牛首～山頂
- ②月山ペアリフト～姥ヶ岳～金姥～柴灯森～牛首～山頂
- ③本道寺登山口～大雪城～山頂
- ④岩根沢登山口～大雪城～山頂
- ⑤湯殿山神社～施薬小屋～金姥～柴灯森～牛首～山頂
- ⑥八合目～弥陀ヶ原～仏生池小屋～山頂
- ⑦肘折～念仏ヶ原～山頂





# 月山ペアリフト情報

## ■運行期間と形態

## スキーシーズン

(4月上旬～6月中・下旬)上り方向のみ乗車可能

※残雪の状況に応じて、6月中旬または下旬にスキーシーズン用からトレッキングシーズン用にリフトの架け替えが行われます(平日3日間ほど)。この期間中はリフトが使用できませんので、お早めに登録手続きをお済ませ下さい。

ので、架け替え期間をお問合せのうえご注意下さい。  
**トレッキングシーズン**  
(6月中・下旬～10月中旬) 上下方向とも乗車可

区分	スキーシーズン	トレッキングシーズン(団体は20名様以上)			
	1回券	個人片道	個人往復	団体片道	団体往復
大人	600円	600円	1,100円	540円	1,000円
小人(小学生まで)	400円	400円	700円	360円	630円

\*スキーシーズンは片道(上り方向)の

■問合せ・連絡先 月山ペアリフト下駅/TEL.0237-75-202

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図及び数値地図50mメッシュ（標高）を使用したものである（承認番号 平13総使、第607号）」